降誕前第８主日／聖徒の日（永眠者記念礼拝）　**No. 44**

主日礼拝

2026 年 11 月 01 日
午前 10 時 30 分

前奏　「わが主、喜びの朝ラッパとともに
死者は復活し」　（M.キム）

参集　（報告 ・ 紹介 ・ 予定）

招詞

「悲しむ人々は、幸いである、
その人たちは慰められる。」
(マタイによる福音書 5:4)

頌栄　26「グロリア」



リタニー　「聖徒の日のリタニー」

司式者：神さまは、いのちをくださった。

みんな：神さま、いのちをありがとう。

司式者：いつか私たちは、
神さまのところに、帰っていきます。

みんな：どうぞ、神さま、お守りください。

司式者：亡くなった人も、今、ここにいる私たちも

みんな：神さまに守られてひとつです。

司式者：声をあわせて、賛美しましょう。

一緒に：神さま、あなたこそ、私たちのいのちです。
アーメン

賛美　206「七日の旅路」



1 七日の旅路　守られ歩み、
きょうまたここに　集まり祈る
み恵みの日よ、安息の日よ。

2 主の名に頼り　罪のゆるしを
求める者に　平和を告げる
み声聞く日よ、よろこびの日よ。

3 み名をたたえて　歌うわれらと
復活のイェスは　共におられて、
主の食卓に　親しく招く。

4 めぐり来るたび　ここに集まり、
神の言葉に　養われる日。
み恵みの日よ、安息の日よ。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美　39-5（2 回）「ハレルヤ」

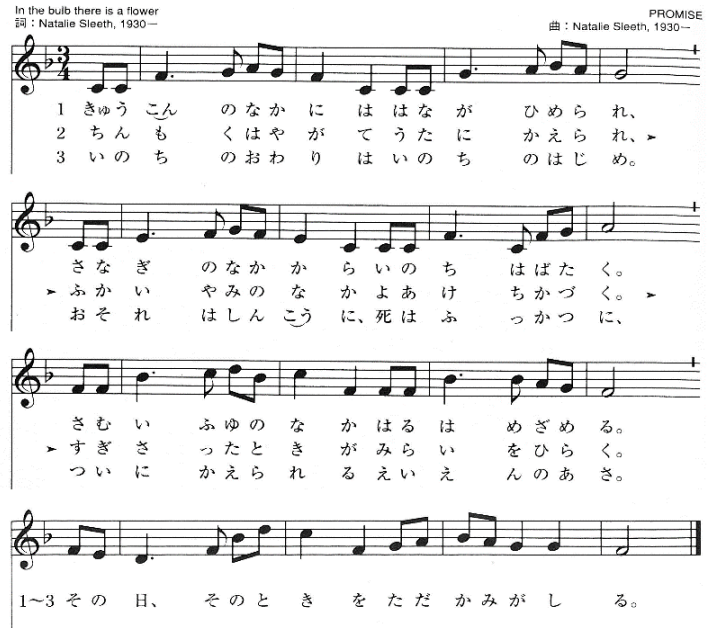


聖書　コリントの信徒への手紙Ⅰ **15:50～58**

新約(新共同訳)P322～P323

50 兄弟たち、わたしはこう言いたいのです。肉と血は神の国を受け継ぐことはできず、朽ちるものが朽ちないものを受け継ぐことはできません。51 わたしはあなたがたに神秘を告げます。わたしたちは皆、眠りにつくわけではありません。わたしたちは皆、今とは異なる状態に変えられます。52 最後のラッパが鳴るとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は復活して朽ちない者とされ、わたしたちは変えられます。53 この朽ちるべきものが朽ちないものを着、この死ぬべきものが死なないものを必ず着ることになります。54 この朽ちるべきものが朽ちないものを着、この死ぬべきものが死なないものを着るとき、次のように書かれている言葉が実現するのです。「死は勝利にのみ込まれた。55 死よ、お前の勝利はどこにあるのか。死よ、お前のとげはどこにあるのか。」56 死のとげは罪であり、罪の力は律法です。57 わたしたちの主イエス・キリストによってわたしたちに勝利を賜る神に、感謝しよう。58 わたしの愛する兄弟たち、こういうわけですから、動かされないようにしっかり立ち、主の業に常に励みなさい。主に結ばれているならば自分たちの苦労が決して無駄にならないことを、あなたがたは知っているはずです。

賛美　575「球根の中には」



1　球根の中には　花が秘められ、
さなぎの中から　いのちははばたく。
寒い冬の中　春はめざめる。
その日、その時をただ神が知る。

2　沈黙はやがて　歌に変えられ、
深い闇の中　夜明け近づく。
過ぎ去った時が　未来を拓く。
その日、その時をただ神が知る。

3　いのちの終わりは　いのちの始め。
おそれは信仰に、死は復活に、
ついに変えられる　永遠の朝。
その日、その時をただ神が知る。

説教　「受け継ぐ命」

賛美　385「花彩る春を」



1　花彩る春を　この友は生きた、
いのち満たす愛を　歌いつつ。
悩みつまずくとき、この友の歌が
私をつれもどす　主の道へ。

2　緑もえる夏を　この友は生きた、
いのち活かす道を　求めつつ。
悩みつまずくとき、この友のすがた
私をふりかえる　主の道で。

3　色づきゆく秋を　この友は生きた、
いのち　他人(ひと)のために　燃やしつつ。
悩みつまずくとき、この友は示す
歩みつづけてきた　主の道を。

4　雪かがやく冬を　この友は生きた、
いのちあたためつつ　やすらかに。
この日、目を閉じれば　思いうかぶのは
この友を包んだ　主の光。

派遣

司式者　主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」

会 衆　わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏　「聖徒の行進」

（R.G.T.ベルデ）

司 式　光成　由樹
説 教　向井　希夫牧師
奏 楽　玉理　照子